

創業事例集

- No.6 -



創業・ベンチャー支援センター埼玉

Powered by 公益財団法人 埼玉県産業振興公社



発行: 2025年 7月

創業・ベンチャー支援センター埼玉は、 あなたの起業を応援する埼玉県の公的な創業支援機関です！

4つの支援メニューでさまざまな起業の疑問や悩みを解決します

1. 創業アドバイザーや専門家による無料相談



創業前、創業時、創業後と皆さまのステージに合わせ、経験豊富なアドバイザーが無料で何度でも相談に応じます。ご来所にて対面／ZOOMでオンライン／お電話の何れかをお選びいただけます。

相談時間：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）9:00～17:00（1回60分程度）

「何からはじめてよいかわからない」「個人事業主と法人のどちらを選べばいいの？」

「経理や税金関係を初歩的なところから説明してほしい」

「資金を調達したいけど、どんな方法があるの？」 「ゼロから教えてほしい」

「効果的な宣伝方法を知りたい」 「ホームページやSNSをうまく活用したい」

などのご相談をお受けしています！



←ご予約はこちらから

2. 創業に役立つ各種セミナー



平日昼間の他、録画配信セミナーや夜間セミナーなど、多数開催しています。

起業・副業入門セミナー

販路開拓の基礎セミナー

ビジネスプラン作成セミナー

確定申告解説セミナー

資金調達セミナー

Webマーケティング基礎セミナー

など開催しています！



←お申込みはこちらから

3. 女性起業支援ルームCOCOオフィス



創業間もない女性や創業を目指す女性を支援し、起業家として成功に導くための会員制コワーキングスペースです。

COCO オフィス紹介ページ⇒



利用時間：月～土曜日 9:00～20:00
（年末年始・祝日を除く）

利用料金：月額 5,230 円（税込み）

- ・経験豊富なアドバイザーの手厚いサポートが受けられる
- ・ワークスペースの利用
- ・セミナーと交流会参加無料
- ・交流イベントを通じたネットワーク作り
- ・住所／ポストの利用

がCOCO オフィスでできることです！

4. ホームページ・メルマガ・SNS による情報発信



創業者や創業事例紹介

セミナー・イベント開催情報

県内各自治体からの創業支援のお知らせ

など発信しています！

目次

創業事例 01 (人生を平等で自由に愉しめるグループホーム フェアネスサポート合同会社	介護福祉)	1
創業事例 02 (商店街の路面レンタルスペース&キッチン 北浦和イッカイ	サービス業)	2
創業事例 03 (古物買い取り・再生商店 株式会社 MiRACLES	卸小売)	3
創業事例 04 (関東平野が一望できる絶景キャンプ場 TENKU CAMP BASE 奥武蔵	宿泊業)	4
創業事例 05 (IT を通じて中小企業の発展を支援 株式会社 Be-Links	サービス業)	5
創業事例 06 (食を通して幸せをつくる専門家 株式会社 Office Nutrie	サービス業)	6
創業事例 07 (「旬のある暮らしと共に」皆様の食卓を支えたい ゆきお農園	卸小売)	7
創業事例 08 (100 年生きた木から 100 年生きる家具を 楓木芸舎	製造業)	8
創業事例 09 (スリランカの公用語「シンハラ語」レッスン serendip	サービス業)	9
創業事例 10 (話し方で悩む人をゼロに 株式会社ハナシコム	サービス業)	10
創業事例 11 (【讃岐×武蔵野】こだわりのモチモチ食感 うどん辰末	飲食店)	11
創業事例 12 (AI と Web 技術で未来を創ります 合同会社クリエイトモア	サービス業)	12

創業事例01 フェアネスサポート合同会社

人生を平等で自由に愉しめるグループホーム



事業所名：フェアネスサポート合同会社
(フェアネスサポートゴウドウガイシャ)

代表者名：高田 健治

事業概要：障がい者グループホーム

創業年月：2022年7月

所在地：さいたま市南区白幡 6-8-19

TEL：048-930-7238

URL：<https://medaka-home.com/>

【事業紹介】

障がい者の自立支援に際し、食事提供、入浴、排せつ介助、服薬管理、利用者からの相談及びアドバイス提供、その他生活支援を行っています。利用者は精神障がい、知的障がいの軽度から中度の方を対象としており、その人にあった支援を心掛けております。特にご家族との関わり合い、行政や障がい者関連機関との情報共有を密にし、突発的なことが発生しても対処できるような体制を整えております。

特徴的な支援例としては、メダカ・熱帯魚の飼育や花木の栽培に携わっていただくことで利用者のこころを安定させる時間を設けていることがあげられます。また、世話人と二人だけの食事時間を設けることで、一人ひとりが心を開放し、不安や相談事を気軽に共有できるようにしています。



【創業者インタビュー】

父母の介護及び死において福祉に触れ、第二の人生を福祉に携わっていきたいと考えたのが創業のきっかけです。また、その同時期にコロナウイルスが流行し、約30年勤めてきた会社が経営不振に陥り、今後の生活や将来の不安もあったため、思い切って創業することを決意しました。障がい者福祉は、妻がパートで務めていたこともあり興味がありました。そして、父母の介護における福祉への恩返しもあり、2022年フェアネスサポート合同会社を設立いたしました。利用者を一人でも多く自立させられるように、障がいと向き合っていきたいと考えております。

創業・ベンチャー支援センター埼玉の池田アドバイザーに定期的に事業の報告を行い、その際のアドバイスからいつも勇気をいただいています。引き続き、経営戦略の策定や見直しについてぜひアドバイスをお願いしたいと思っています。

【創べからのひとこと】

まったくの異分野から創業を果たした高田様は、実に用意周到に準備していらしたことがとても印象的でした。まずは現場経験を積み、場所を確保、資金を用意し、許認可を取り、と1つずつステップを進めていきました。実はこうした努力は多くの方ができるものではありません。

障がい者福祉という継続がとても難しい分野への挑戦に、心から拍手を送っています。引き続き、注意深く事業を支援していきたいと思えます。

創業事例02 北浦和イッカイ

商店街の路面レンタルスペース&キッチン



事業所名：北浦和イッカイ

(キタウライイッカイ)

代表者名：猪瀬 早紀

事業概要：レンタルスペース&キッチンの運営

創業年月：2023 年 1 月

所在地：さいたま市浦和区常盤 10 丁目 9-15

Instagram：

<https://www.instagram.com/kitaurawa.ikkai/>

【事業紹介】

JR 北浦和駅西口を出てハッピーロードから国道 17 号を渡り、北浦和西口銀座商店街を 5 分ほど歩くと、左手にウッドデッキのある一軒家が現れます。その一階がシェアキッチン & コミュニティスペース「北浦和イッカイ」です。キッチン・土間／畳小上がりの各スペースを、半日～1 日単位で有料貸出しています。お店を出してみたい人、ワークショップを開催してみたい人にはお試しの場を提供し、道行く人は、偶然の出会いやイッカイ体験を楽しむことができます。キッチンでは、飲食業の許可と菓子製造業の許可が取得でき、開業以来、地域食堂、ドーナツ販売、姿勢改善ワークショップ、映画上映会、着付け教室、工作ワークショップなど、様々な用途で利用されています。



【創業者インタビュー】

私は、創業ベンチャー支援センター埼玉主催【社会課題の解決につながる創業支援プログラム】の令和 4 年度卒業生です。起業を考え始めた時はコロナ禍で、働き方をパートに変え、開業までの準備期間の勉強としてプログラムに参加しました。メンターのアドバイス、複数回のセミナーを受け、創業同期とのつながりもでき、アイデアをブラッシュアップし具現化することができました。アドバイザーからの助言で、準備段階から地域の方に珪藻土塗りなどでお店づくりに参加してもらったことは、オープン前からの周知につながったと、大変感謝しています。

創業・ベンチャー支援センター埼玉では税理士や司法書士など専門家との相談も無料で、開業後も利用することができます。創業するにあたり不安が多いかと思いますが、一歩踏み出して、創べに気軽に無料相談してみることをおすすめします。セミナーやスクールも是非活用してみてください。

【創べからのひとこと】

長年、猪瀬様が抱えてきた、地域の人々が気軽に集える場を創造したいという思いを実現させたのは、社会課題の解決につながる創業支援プログラムへの参加と、そこでお互いにビジネスプランを切磋琢磨した受講生間の絆であったと思います。現在では商店街の中という特性を活用した、女性の起業など様々なチャレンジを応援する場として、またプログラムの受講生などを含む多くの方の交流拠点となっています。北浦和の人々をつなぐハブとして、今後も様々な活動の展開を期待しています。

創業事例03 株式会社 MiRACLES

古物買い取り・再生商店



事業所名：株式会社 MiRACLES

(カブシキガイシャミラクルズ)

代表者名：井戸 一喜

事業概要：1. 不要品買取・リユース
2. SNS コンサルティング、SNS 用 CM 制作等

創業年月：2022 年 8 月

所在地：秩父郡東秩父村坂本 55

URL：<https://idomiracles2012.hp.peraichi.com/company>

【事業紹介】

埼玉県全域及び関東エリアを中心に、不要品の買い取りサービスを提供しております。また、買い取りのみでなく、着物、帯等をオーダーメイドにより再活用するアップサイクルのサービスも提案し、受注販売しています。2022 年 12 月には、観光案内所『であそぶ東秩父』の一面に古物商の実店舗『未来図。(ミラクルズ)』をオープンし、着物や帯、のぼり旗をリメイクして作られた一点物のバッグ、洋服、アクセサリを展示・販売しています。加えて、2024 年後半より、新規事業として地方事業者様の SNS 導入、運用のコンサルティング、地方創生 CM 制作等を行い、こちら大変ご好評いただいています。このように、品の買い取りやアップサイクル、地方創生事業など一貫して「再生」をコンセプトに事業に取り組んでいます。

今後は、少子高齢化からニーズがより高まる買い取り事業や地方創生事業のスケールアップを行っていきたいと考えています。



【創業者インタビュー】

東日本大震災が、自分の人生について再考する大きなきっかけとなりました。災害時の人々の助け合う姿を見て、それまで忘れてしまっていた絆の大切さに気付き、日本人っていいな、日本人でよかったな、という誇らしい気持ちが芽生えました。そこで事業の前身となる、日本の伝統芸能と現代のパフォーマンスを融合させた、東日本大震災の復興支援イベント「ミラクルズ」を発足しました。その後、未来の子どもたちが安心して夢や希望を持って生きていく事ができる環境づくりのために、仕事を通じて貢献していきたいという想いが強くなり、埼玉県唯一の村である、東秩父村に古物「再生」商店をオープンいたしました。使えるものを壊して造る「開発」ではなく、使えるものを「再生」し、お金を回す経済の形を提案していくことをミッションに掲げました。また、創業・ベンチャー支援センター埼玉ではセミナーや個別相談を活用し、令和 4 年度の埼玉県起業支援金に採択いただきました。

【創べからのひとこと】

井戸様は事業実施地を探すにあたり、村の人の温かさに触れて東秩父村の良さを知り、地域に根差した事業を展開する決意をされました。この地での事業を通じて子供に未来をつなげる地域と社会の構築を目指したい、という井戸様の熱い思いを実現するため、事業計画書への落とし込みや様々な課題に対するアドバイスをに行ってきました。現在は事業の側ら、出前起業家講座などの活動を通じて子供たちに起業の楽しさを伝える活動もされており、とても頼もしく思います。

創業事例04 TENKU CAMP BASE 奥武蔵

関東平野が一望できる絶景キャンプ場



事業所名：TENKU CAMP BASE 奥武蔵
(テंकウキャンプベースオクムサシ)
代表者名：丹澤 邦夫
事業概要：オートキャンプ場
創業年月：2023 年 12 月
所在地：ときがわ町大野 1223
URL：<https://lit.link/tenkubase>
X：https://x.com/camp_tenku
Instagram：https://www.instagram.com/camp_tenku/
Email：info@tenku-base.com

【事業紹介】

TENKU CAMP BASE 奥武蔵は、標高 850m の山頂にある絶景キャンプ場です。関東平野の夜景や朝日を望みながら、まるで天空でキャンプしているような非日常体験が楽しめます。

キャンプ歴 30 年のオーナーが 2 年 3 カ月かけて理想の土地を見つけ、自ら山を切り開いて 2023 年に開業し、現在もプレオープン中です。SNS で募集したボランティアと共に開拓を続け、日々進化を続けています。

設備も充実しており、自家水源の上水や水洗トイレ、お湯の出る炊事場を完備。都心から車で約 100 分とアクセスも良好です。関東各地はもちろん、遠方からも多くのキャンパーが訪れ、リピート率の高さが特長です。

今後はキャンプサイトの増設や設備の充実を進め、より快適な環境を提供していきます。



【創業者インタビュー】

私は絶景には人を元気にする力があると思っています。会社員時代、いつもハードワークで疲れ切っていた私は、キャンプで絶景に癒され、元気を貰っていました。その経験から多くの人が大自然の絶景の中でリフレッシュできる場を提供したいと考え、「TENKU CAMP BASE 奥武蔵」を開業し、理想のキャンプ場作りを続けています。

上水設備の整備の一部には埼玉県起業支援金を活用し、その際、創業・ベンチャー支援センター埼玉に相談しました。訪問や Web 面談を通じて親身なアドバイスを受け、大変心強かったです。また、日本政策金融公庫の創業融資でもお世話になりました。

創業時に資金調達や事業計画の相談ができる相手は貴重です。創業・ベンチャー支援センター埼玉では無料で丁寧なサポートを受けられるため、創業を考えている方はぜひ活用をおすすめします。

【創べからのひとこと】

ご訪問した際に、景観のすばらしさと共に、よくここまでご自身で開拓されたと感銘した覚えがあります。キャンプ場は、丹澤様が建設機械等の技術を習得され、土地を開拓されたというフロンティアスピリットの象徴であり、その実行力はこの地を訪れる皆様をはじめ、多くの方に感動と勇気を与えられていると思います。現在もご自身の理想の実現や、利用者の楽しさや利便性を高めるための開拓は進行中とのことですので、キャンプ場のさらなる進化が楽しみです。

創業事例05 株式会社 Be-Links

IT を通じて中小企業の発展を支援



事業所名：株式会社 Be-Links
(カブシキガイシャビーリンクス)
代表者名：稲村 佳子
事業概要：業務改善コンサルティング、IT 導入支援、DX 人材育成
創業年月：2022 年 11 月
所在地：戸田市新曽 806-3-2F
URL：<https://be-links.net/>

【事業紹介】

◆業務改善コンサルティング：

企業の現状を分析し、事業の効率化やコスト削減、業務フローの見直しを支援します。

◆IT 導入支援：

業務課題に合わせた最適な IT ツールやシステムを提案し、導入をサポートします。

◆DX 人材育成：

デジタル技術や業務改善の知識を身につけ企業の DX 推進を担える人材を育成します。

主な顧客層は中小企業であり、事業の効率化や生産性向上に寄与しています。特に人気のあるサービスとして、ノーコードツールを活用した業務改善コンサルティングが挙げられます。これにより、企業は迅速かつ柔軟に業務プロセスを最適化し、効率化を図ることが可能です。

今後は、DX 人材育成や IT 教育の分野に注力し、企業の DX 化を支援することで企業の競争力強化と持続的成長をサポートしていく方針です。



【創業者インタビュー】

大学卒業後に IT 業界で経験を積み、出産・育児による 10 年間の専業主婦期間を経て再就職しました。その後、自身の信念に基づいて社会に貢献したいという思いから、2022 年に株式会社 Be-Links を設立しました。「人は人だからこそできる仕事に集中できる」職場づくりを目指し、IT を活用した業務改善や DX 推進を通じて、中小企業の発展を支援しています。人と関わることが大好きで、人がより豊かな気持ちで生きていける社会を創るために尽力していきます。

創業・ベンチャー支援センター埼玉では、女性起業支援ルーム「COCO オフィス」の利用やイベント参加を通じて幅広い人脈を構築できました。創業に必要な知識を習得できる個別相談やアクセラレーションプログラム、そのほかイベント等が実施されているため、これから創業を検討されている方や、創業後の支援を求めている方にとって有益な情報・サポートを得られる場となっています。

【創べからのひとこと】

稲村様は 10 年前に当センターの創業スクールにご参加されました。当時から創業に向けて着実に準備を進め、計画的に事業化を目指しておられました。その後、キャリアアップのために一度再就職を経験され、2022 年に再び当センターにご相談にお越しになった際には、迷うことなく COCO オフィスへの入居と法人設立を決断されました。また、「SAITAMA Smile Women ピッチ 2023」では優秀賞を受賞されるなど、幅広いご活躍を通じて、女性起業家のロールモデルとして着実に成長されています。

創業事例06 株式会社 Office Nutrie

食を通して幸せをつくる専門家



事業所名：株式会社 Office Nutrie
(カブシキガイシャオフィスナトリエ)
代表者名：石田 美枝
事業概要：1. 管理栄養士業務代行サービス
2. 栄養士・管理栄養士 OJT サービス
3. 認定栄養ケア・ステーションなとりえ
創業年月：2023 年 1 月
所在地：さいたま市中央区上落合 2-3-2
新都心ビジネス交流プラザ 3F COCO オフィス
URL：<https://eiyoushi-oshigoto.com/>

【事業紹介】

■管理栄養士業務代行サービス

管理栄養士・食育コンサルタントとして、食事やおやつ献立、年間の食育プログラムの監修を行っています。加えて、企業様に対し、健康経営やブランディング、商品開発の支援を行い、専門的なアドバイスを提供します。

■栄養士・管理栄養士 OJT サービス

栄養士・管理栄養士を対象に、スキル向上や悩み相談ができる OJT サービスを提供しています。

■認定栄養ケア・ステーションなとりえ

認定栄養ケア・ステーションとは、地域の健康づくりを支援するための認定施設です。高齢者向けの食事アドバイスや、子どもたちの栄養教育、病院や介護施設と連携した栄養指導など、多岐にわたる取り組みを行っています。このたび、認定栄養ケア・ステーションなとりえは、埼玉県内初『スマートミール』の3つ星認証を取得いたしました。



【創業者インタビュー】

大学卒業後、市役所職員として13年間、調理業務や給食指導など学校給食業務に従事しました。フリーになってからも3人の子育てをしながら、管理栄養士として専門学校の講師、ダイエットカウンセリング、講演会、料理講座、給食会社の運営サポートなどを行いました。また、学童とシニア施設の食育コンサルタントとしても全世代の食に携わり、2023年「株式会社 Office Nutrie」を設立しました。

市役所退職後、しばらくはフリーで活動をしていましたが、業務委託を受けていた事業の激務から自分で舵を取る事業として、全てをリセットする思いで2021年創業・ベンチャー支援センター埼玉に駆け込みました。同センターでは女性起業支援ルーム「COCO オフィス」の利用、女性創業スタートアップ塾を受講しました。その後、皆様のサポートを受けながらSAITAMA Smile Women ピッチに応募し、「ソーシャルビジネス賞」を受賞することができました。

【創べからのひとこと】

石田様は、管理栄養士として長年にわたり豊富なご経験を積まれてきました。人気の高い管理栄養士として業務委託の仕事に多忙を極めるなか、事業展開の進め方に悩まれ、当センターにご相談にいらっしゃいました。その後、法人設立やビジネスコンテストへの出場を経て、現在は、当初から志していた管理栄養士向け教育サービスと、地域に根ざした「認定栄養ケア・ステーション」の運営に取り組んでおられます。その実行力と挑戦し続ける姿勢は、多くの後進にとって大きな励みとなっています。

創業事例07 ゆきお農園

「旬のある暮らしと共に」皆様の食卓を支えたい



事業所名：ゆきお農園（直営店舗「ゆきちゃんち」）
（ユキオノウエン）

代表者名：村野 幸男

事業概要：農業（多品目野菜）野菜・惣菜・弁当販売

創業年月：2024年1月

所在地：さいたま市桜区田島5-19-9（直営店舗）

URL：<https://yukiofarm.hp.peraichi.com/yukichanchi>

Email：mura1007@s2.dion.ne.jp

【事業紹介】

「ゆきお農園」は、無農薬・無化学肥料で約40品目の野菜を育てる農園（さいたま市浦和区三崎ほか）として、2023年11月にスタートしました。2024年3月には直営店舗「ゆきちゃんち」（さいたま市桜区田島）をオープンし、自家栽培野菜や協力農家の無農薬野菜を販売するほか、旬の野菜を使った惣菜や弁当を提供しています。モットーは「旬の暮らしと共に」。自然と社会にやさしい農業を通じ、地域の食卓に笑顔をお届けすることを目指しています。「ゆきちゃんち」では、洗ってすぐ食べられる旬の野菜サラダセット、日替わり野菜しゅうまい、限定10食のお弁当などを販売し、地元農家の卵やお花も取り扱っています。シルバー層やファミリー層の方々が毎日訪れ、健康志向の方々に支持されています。今後は地域密着型の店舗として、安心・安全な暮らしを支える拠点となり、この事業を地域から社会へ広げていきたいと考えています。



【創業者インタビュー】

2015年、市民農園で野菜づくりを始め、家族や知人にふるまうと大変喜ばれ、自然と会話が生まれました。太陽のもとで育てた野菜の美味しさに、「これが旬なのか」と感動したのを覚えています。60歳で定年退職を迎え、農業を生業にすることを決意。農業スクールや農家での体験を通じ、農のある暮らしの楽しさや難しさ、人とのつながりの大切さを学びました。「ゆきお農園」創業の原点は、畑で作った美味しい野菜です。ゆきお農園では、野菜づくりから販売まで手がけることで、多くの皆様に「旬のある暮らし」の感動をお届けします。

創業・ベンチャー支援センター埼玉では、創業スクールや交流会に参加したことで、多くの方々とつながることができ、事業をスタートできました。創業はゴールではなくスタート。これからもアドバイザーの方々に相談しながら、より良い事業を築いていきたいと考えています。

【創べからのひとこと】

村野様は地域の食卓を豊かにしたいという思いから無農薬・無化学肥料で野菜を育てる農園並びに直営販売店を運営されています。農園で栽培された野菜を販売するにとどまらず、旬の野菜を使った惣菜や弁当を販売されるなど、多岐に事業を展開されています。今後も農園や販売店での事業を通じて、地域の食卓を豊かに、そして笑顔にしていだければと思います。

創業事例08 楓木芸舎

100年生きた木から100年生きる家具を



事業所名：楓木芸舎

(カエデモクゲイシャ)

代表者名：上江 智之

事業概要：家具・店舗什器の製作

創業年月：2021年3月

所在地：比企郡小川町増尾 516-7

TEL：0493-81-4457

Email：Kaede.craft@kkd.biglobe.ne.jp

【事業紹介】

木材を主原料に手作業で家具の製作をしています。法人のお客様には、新築・リフォームの住宅家具、店舗の陳列棚などのニーズに合わせたデザイン性の高いものを製作・販売。個人のお客様には、生活に即したテーブル、椅子、チェストなどの製作・販売をしています。ご予算に応じて可能な限り天然素材を使用し、環境にも配慮したものづくりを目指しています。また、現代的な木製品のデザインを考案し、製作・販売をしています。主力としているのは椅子の制作です。コンペティションに積極的に出品し、将来に向けてブランド価値を高める活動をしています。

昨今では家具を大工場で大量生産するのが主流ですが、当社は創業5年目で量産設備はありません。そのため、量産ではできない小回りの利いたサービスを展開します。



【創業者インタビュー】

これまで建具職人・工場・設計・美術教員など様々な仕事に携わってきました。中でも木と向き合う仕事、木製品・家具製造に17年情熱を注いできました。また、幼少期からものづくりや絵を描くことが好きでしたし、得意でもありました。ものづくりは私の原点です。『楓木芸舎』は楓の木のように扱いは難しくても、触れた時のぬくもりが心に残る——。そんな木のような存在でありたいという思いを込めています。プラスチックや安価な素材に頼らず、自然素材と職人の手で作る家具を中心に、量販店にはないアフターケアにも力を入れ、家具を使い捨てにしない社会のあり方をここから少しずつ広げたいです。

創業・ベンチャー支援センター埼玉には、創業前より創業相談やセミナーでお世話になりました。事業計画や経理、販促ルート、資金調達など相談を通じて寄り添ったご支援をしていただきました。

【創べからのひとこと】

コロナ禍という大変な状況の中で創業された上江様は、ご自身の思いを実現するために大変な努力とエネルギーを投じられていたことをつい先日のように思い出します。木工家具に対する情熱を原動力に、起業に際して直面する様々な課題をひとつひとつ解決していった姿が印象的でした。現在では県内外における様々な家具製作の現場に従事されるのみならず、教員であった経歴も生かし家具職人の育成も始められたことを伺い、とても頼もしく思っております。これからは家具製造や人材育成を通じて、埼玉のものづくりを支えていただきたいと思います。

創業事例09 serendip

スリランカの公用語「シンハラ語」レッスン



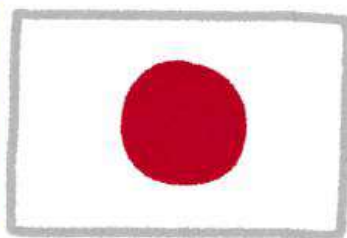
事業所名：serendip
(セレンディップ)
代表者名：関根 静夏
事業概要：語学教室
(シンハラ語オンラインスクール)
創業年月：2020年4月
URL：<https://www.serendip-sinhala.com/>
お問合せ：上記HPのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

【事業紹介】

serendip は、スリランカの公用語であるシンハラ語を学べるオンラインスクールです。「ことばを通じてコミュニケーションを豊かにし国際社会に貢献すること」「スリランカと日本をつなぐ架け橋になること」を目的に2020年4月に創業しました。

レッスンは「体験レッスン」から「しっかりコース」まで幅広くあり、日本人講師とネイティブ講師が在籍するため、文法の確認から発音練習まで幅広く対応できます。また、完全オリジナルの教材も充実させています。

お客様の学習動機は「スリランカ人のパートナーがいる」「ビジネスで赴任する」「旅行でスリランカが好きになった」など様々です。「スリランカ人の友人とシンハラ語で会話できた」など喜びの声をいただくと、本当に嬉しく、やりがいを感じます。



【創業者インタビュー】

前職は、看護職である行政保健師として働いていました。JICA 海外協力隊の派遣でスリランカに滞した際、「シンハラ語を学びたい」という相談を受けたことが、serendip の原点でした。

言語として学習機会が少ないシンハラ語ですが、自分で習得した経験を活かして教えることができたなら、「多くの人の役に立てる」「大好きなスリランカへ恩返しができる」と考え、行政保健師を退職して serendip を創業しました。

創業にあたっては、創業・ベンチャー支援センター埼玉で「女性創業スタートアップ塾」に参加し、ビジネスプランや経営の基礎を学びました。さらに、税務や集客のセミナーの受講や、アドバイザー相談の活用で、不安な時期を乗り越えることができました。創業を考えていらっしゃる方は、悩んだ時にはまず創業・ベンチャー支援センター埼玉でセミナーや相談を受けてみることをおすすめします。

【創べからのひとこと】

関根様は、JICA 海外協力隊でのご経験を活かし創業いただきました。日本ではまだあまりメジャーではないシンハラ語のオンラインスクール開校という大きな挑戦に向け、日々努力を重ねられてきたかと存じます。今後もぜひシンハラ語のオンラインスクールを通じて、言語の面で受講生をサポートいただき、スリランカと日本の架け橋となっていきたいと思っております。

創業事例 10 株式会社ハナシコム

話し方で悩む人をゼロに



事業所名：株式会社ハナシコム
(カブシキガイシャハナシコム)
代表者名：水嶋 恵利那
事業概要：企業研修・マンツーマンレッスン・
子供向けスクール運営
創業年月：2024 年 1 月
所在地：新座市東北 2 丁目 39-10
ドゥーセット式番館 6F
URL：<https://cococo-voice.com/>

【事業紹介】

話し方・ビジネスコミュニケーションの講習やレッスンを3業態で提供しています。初対面の方との会話・雑談、説明の仕方やプレゼン、声の出し方、緊張対策まで学ぶことができます。

【コココ for business】は、企業・団体向け講習です。職種や役職、新人研修などに分け、その会社に必要な研修を行っています。

【コココ personal】は、マンツーマンレッスンです。その人の苦手や目標に応じて、必要なスキルを学ぶことができます。親身な講師と、まさに二人三脚です。

【話し方・書き方スクールコココ】は、東京都文京区で実施している子供向けスクールです。学校では教えてくれない自己表現（話し方・書き方）を専門講師から楽しく教わることができます。



【創業者インタビュー】

代表である私（水嶋）は、話すことがコンプレックスでした。そんな私が勉強を重ね、弁論の全国大会で文部科学大臣杯を受賞し、日本一になったことが創業のきっかけになりました。コミュニケーションに悩むということは、人生に悩むということ。そんな方にも安心できる場所と、だれもが実践できるスキルを提供したい。1人で話すことや自己表現に悩み苦しむ人をゼロにし、社会でいきいきと活躍してほしいという思いを込めてサービスを提供しています。令和5年のSAITAMA Smile woman ピッチではビジネスアイデア賞をいただき、同年、埼玉県社会課題の解決につながる創業支援事業にも支援対象として採択されました。

創業・ベンチャー支援センター埼玉には、株式会社ハナシコムを設立する前から支援していただき、法人化したのも、アドバイザーの方からのすすめがきっかけでした。不安を相談し、具体的にご意見をいただける存在はとても心強かったです。

【創べからのひとこと】

初めてお会いしたときの水嶋様は、実は元気がありませんでした。創業後、当初の企画がうまくいかず、悩みに悩んでいる様子に心が痛んだことを思い出します。

しかしそこからの復活はとても力強いものでした。少しのアドバイスをご自身で大きく膨らませて、どんどん進んでいく姿が頼もしかったです。これからも、持前のパワー、明るさ、温かい心で事業を成長させていってください。期待しています。

創業事例 1 1 うどん辰未

【讃岐×武蔵野】こだわりのモチモチ食感



事業所名：うどん辰未

(ウドンタツミ)

代表者名：小野 大樹

事業概要：うどん屋

創業年月：2024 年 10 月

所在地：川越市新富町 1-9-12

Instagram：<https://www.instagram.com/udontatsumi/>

【事業紹介】

当店は”讃岐×武蔵野”をコンセプトにしています。うどんの生地には、香川県の老舗メーカーから直接仕入れている小麦粉と埼玉県産の地粉の石臼全粒粉をブレンドしていて、こだわりの小麦粉と独自の配合で生み出すモチモチ食感が特長です。出汁は修業先で学んだ味をベースに、色々なお店を食べ歩いた上で試作を繰り返し、さらに磨いていきました。削り節やかえしの配合バランスを微妙に調整しながら、自分の中で「これが一番おいしい」と思える出汁に仕上げています。豊富なメニューも当店の売りですが、特におすすめは「TATSUMIスペシャル」と「肉汁うどん」です。

今後もお客様に喜んでいただけるような新しい施策も展開し、地元の方に愛される温かみのある店舗づくりをしていきます。



【創業者インタビュー】

会社員として働いていた時、偶然に訪れたうどん屋で豊かな出汁の風味と麺の食感到感動し、週5日通うほどに魅了されていきました。いつしか自分でもうどん屋を開いて、うどんのおいさを伝えていきたいと考えるようになっていました。そして、2023 年 11 月に 11 年間務めた会社を退職。うどんに夢中になった原点の「甚三(じんざ)」に入社し、うどんづくりを学びました。飲食業の経験がなかったので、うどんや出汁づくりだけでなく、店舗運営のノウハウを1年ほど掛けて習得し、2024 年 10 月に「うどん辰未」をオープンしました。店名は、愛する子供たちの名前から一文字ずつ取って「辰未」にしました。開業当初は、自分一人で起業しましたが、今は妻も一緒に店を支えてくれています。子供たちがまだ小さいので、負担をかけてしまっていると感じます。まずは、お店を軌道に乗せ安定させていきたいです。

【創べからのひとこと】

小野様は会社員として勤務されたのち、第二の人生として川越市にうどん辰未を開店されました。創業・ベンチャー支援センター埼玉では、複数回創業相談をご利用いただき、ご納得されるまで専門のアドバイザーへご質問いただいた姿が印象的でした。ぜひ地元で愛されるうどん屋になっていただきたいと思います。

創業事例 1 2 合同会社クリエイトモア

AI と Web 技術で未来を創ります



事業所名：合同会社クリエイトモア
(ゴウドウガイシャクリエイトモア)
代表者名：加藤じゅんこ
事業概要：ウェブアプリ受託開発
AI およびプログラミング教育
創業年月：2018 年 12 月
所在地：さいたま市大宮区桜木町 2-3
大宮マルイ 7F
URL：https://create-more.net/

【事業紹介】

合同会社クリエイトモアは、プログラミング教育と Web アプリ開発を手掛ける専門性の高い企業です。業務効率化を目的とした Web アプリの開発実績があり、1,700 名以上が学ぶオンライン学習プラットフォーム「Laravel の教科書」を運営する他、プログラミングの個別指導や企業向け研修、AI をテーマとしたセミナーも開催しています。現在は高齢者向け AI 会話アプリ「安心おしゃべり・ほのか」の開発も行っています。本製品は「第 37 回彩の国ベンチャーマーケット特別賞」を受賞しました。また、受託開発事業ではお客様から柔軟な対応力が高く評価されている他、プログラミング教育事業では未経験からの転職者や Web アプリ開発者を輩出するなど、「時代に必要とされる価値」を提供します。



【創業者インタビュー】

私が起業を決意したのは、第 2 子出産後に経験した東日本大震災がきっかけでした。「このまま死んだら後悔する。生き方を変えよう」と強く思ったのです。まず英語を学び直し、英語力を身に付けてから会社を退職し、「英語塾」をスタートしましたが、残念ながら失敗しました。当時は、集客の方法すらわかっていなかったのです。そこで海外のベンチャー企業の日本窓口になり、実践を通じてマーケティングを学びました。その後、物販業を経て、プログラミングを一から学び、そのスキルを活かしてコンテンツマーケティングを実践し、集客から販売までの流れを構築することで学習サイトビジネスとして立ち上げることに成功しました。今は、AI を活用した製品開発やセミナーの開催など、事業を広げています。気づけば、起業を決意した日から 10 年以上が経ちました。決してスムーズな道のりではありませんでしたが、学びながら進むことで、当初は見えなかった道筋が少しずつ開けてきたと感じています。

【創べからのひとこと】

加藤様には創業・ベンチャー支援センター埼玉を 2015 年ごろからご利用いただき、2025 年には満を持して当センターが主催する「第 37 回彩の国ベンチャーマーケット」にご出場いただきました。彩の国ベンチャーマーケットでは特別賞を受賞され、今後の活動が注目されます。また、トライ＆エラーで取り組まれてきた加藤様だからこそできる事業を期待したいと思います。



創業に関して 一人で悩んで いませんか？

創業・ベンチャー支援センター埼玉は、
これから創業をお考えの方、創業後の
経営にお悩みの方、新たな事業展開を
目指す事業主の皆様を全力でサポート
します。



事前予約制

相談無料

ZOOM相談にも対応



創業・ベンチャー支援センター埼玉

Powered by 公益財団法人 埼玉県産業振興公社

〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2
新都心ビジネス交流プラザ3階

TEL.048-711-2222

利用時間 / 月～土曜日 9:00 ～ 17:00
年末年始・祝日を除く



- ・アドバイザーによる創業相談
- ・士業による創業相談
- ・資金調達に関する相談、
創業に関する県融資制度の受付
- ・各種創業セミナー

創業 埼玉



<https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/>